

## 〇6月～7月のトピック

### 《全国》

・6/1 青函圏の住民向けに、函館港、青森港に寄港する「ダイヤモンド・プリンセス」と北海道新幹線を組み合わせた「レール&クルーズツアー」が初めて企画され、函館、サハリン、青森を周遊商品(定員 70 名)も完売した。

・「クアンタム・オブ・ザ・シーズ(総トン数 168,666t、乗客定員 4,180 人)」が日本周遊クルーズを実施。室蘭港(6/24 初)、横浜港(6/26 2 回目)名古屋港(6/27 初)、大阪港(6/28 初)、高知港(6/29 初)等に寄港。



「クアンタム・オブ・ザ・シーズ」高知港寄港の様子

・2016.7 から「コスタ・ビクトリア(総トン数 75,166t、乗客定員 1,928 人)」による金沢港、博多港、舞鶴港発着の本州日本海側初の定期周遊クルーズ(金沢港、博多港、境港、舞鶴港、釜山港に寄港)が 10 回運航予定。中でも金沢港からの予約は好調で、金沢港では北陸新幹線と組み合わせた、レール&クルーズによる誘客にも取り組んでいる。(石川県外客の予約が7割)。

### 《北海道》

・6/17～18 「ぱしふいっくびいなす(総トン数 26,594t、乗客定員 476 人)」が沓形港に初めて 1 泊寄港。

### 《東北》

- ・2015 年、青森港のクルーズ船寄港回数が 21 回(13 位)となり、東北最多。
- ・「飛鳥Ⅱ(総トン数 50,142t、乗客定員 872 人)」を大船渡市の特別観光大使に委嘱。
- ・6/16「にっぽん丸(総トン数 22,472t、乗客定員 398 人)」が相馬港へ入港。東日本大震災以来、初めて福島県へのクルーズ船寄港となる。
- ・6/20、「飛鳥Ⅱ」の能代港出港時に昼花火打ち上げ。
- ・6/25、「にっぽん丸」が小名浜港へ寄港。震災以来、5年5ヵ月ぶりの寄港となる。
- ・東北地方整備局酒田港湾事務所で、世界のクルーズ船をパネルで紹介。

### 《北陸》

・2017年4月と10月、伏木富山港年「ダイヤモンド・プリンセス(総トン数115,906t、乗客定員2,706人)」2回寄港予定。敦賀港にも、同船の初寄港が予定されている。

### 《中国》

・6/17 広島港とロイヤル・カリビアン・インターナショナル社(RCI)が「広島港と同社の相互成長のための協力関係に係る覚書(MOU)」を締結。港湾管理者と船社とのMOUの締結は東京港に次ぐ全国2例目。

### 《四国》

・高知港での外国クルーズ船寄港が前年比6倍(19回)に急増。  
・2018年高知港に「クイーン・エリザベス(総トン数90,901t、乗客定員2,081人)」の寄港が決定。

### 《九州》

・6/30、「チャイニーズタイシアン(総トン数24,427t、乗客定員836人)」が北九州港初寄港。



北九州港(ひびきコンテナターミナル)寄港風景

・「オペーション・オブ・ザ・シーズ(総トン数167,800t、乗客定員4,180人)」が、日本で初めて長崎港(7/1)及び博多港(7/5)に寄港。



長崎港寄港風景



博多港歓迎セレモニー

- ・7/7、熊本地震後初めて八代港にクルーズ船(「クアンタム・オブ・ザ・シーズ」)が寄港。



地元歓迎風景



一般見学者と記念撮影

## 《沖縄》

- ・6/9、「カレドニアン・スカイ(総トン数 4,200t、乗客定員 101 人)」が宮古島平良港初寄港。
- ・7 万トン級のクルーズ船が接岸可能な平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業(2017 年 12 月供用開始予定)が順調に進捗。

## ○7月～8月のトピック

### 《全国》

- ・7月25日、「コスタ・ビクトリア（総トン数75,166トン、乗客定員1,928人）」による本州日本海側初の「定期周遊クルーズ」の運航が始まった。博多港出航後、舞鶴港（7/26）、金沢港（7/27）、境港（7/28）、釜山港（7/29）に寄港し、博多港に帰港（7/30）し、1回目の周遊を終えた。
- ・コスタ・クルーズ社が7月20日、2017年の日本発着クルーズ概要を発表。
  - アジアに初めて配船される「コスタ・ネオロマンチカ（総トン数56,769t、乗客定員1,572人）」を投入。
  - 今年の日本海側定期周遊クルーズが好評であったことから、32回の周遊を予定（本年比約3倍）。
  - 新たに函館港、酒田港、青森港、新潟港を周遊地に加え、5つのコースを設定し、バリエーションを拡充（本年は1コース）。
- ・6月5日に神戸港からスタートした「飛鳥Ⅱ」による「就航25周年記念 日本一周グランドクルーズ33日間」が終盤を迎え、基隆港（7/1）、石垣港（7/2）、岩国港（7/5）、神戸港（7/7）を経て7月8日に東京港へ帰港。

### 《北海道》

- ・7月31日に「ダイヤモンド・プリンセス（総トン数115,906t、乗客定員2,706人）」が「第70回むろらん港まつり」（7/29～7/31）に合わせて室蘭港に寄港。

### 《東北》

- ・青森の「ねぶた祭り」（8/2～8/7）や秋田の「竿燈まつり」（8/3～8/6）開催に合わせ、
  - 「飛鳥Ⅱ（総トン数50,142トン、乗客定員872人）」が8/5秋田港に、8/6、7青森港に寄港。
  - 「にっぽん丸（総トン数22,472t、乗客数398人）」が8/4秋田港に、8/5青森港に寄港。
  - 「ぱしふいっくびいなす（総トン数26,594トン、乗客定員476人）」が8/3秋田港に、8/4日青森港に寄港。
  - 「ダイヤモンド・プリンセス」が、8/2、7青森港に、8/6秋田港へ寄港。

### 《四国》

- ・世界的知名度のある徳島の「阿波踊り」（8/12～8/15）開催に合わせ、徳島小松島港へ

8/12に「飛鳥Ⅱ」が、8/13に「ダイヤモンド・プリンセス」が、8/14に「ぱしふいっくびいなす」が、8/15に「にっぽん丸」が寄港。

## 《九州》

[下関港]

- ・7月8日、「レジェンド・オブ・ザ・シーズ（総トン数 69,130 t、乗客定員 1,804 人）」が初寄港し、歓迎式典を開催。
- ・7月12日、「グローリー・シー（総トン数 25,494 t、乗客定員 1,300 人）」が上海からの初航海で初寄港し、歓迎式典を開催。
- ・7月18日、「にっぽん丸」が寄港し、歓迎式典・イベント（フラダンス）を開催

[八代港]

- ・「オベーション・オブ・ザ・シーズ（総トン数 167,800 t、乗客数 4,180 人）」が初寄港（7/20）。



「レジェンド・オブ・ザ・シーズ」  
下関港入港の様子



「グローリー・シー」  
下関港入港の様子



「グローリー・シー」  
船内での歓迎式典の様子

## ○8月～9月のトピック

### 《北海道》

・8月1日、「ダイヤモンド・プリンセス（総トン数 115,906 トン、乗客定員 2,706 人）」が函館港で特別親子見学会を初開催。

（外国客船への乗船には、原則パスポートか運転免許証の提出が必要となるが、特別にパスポートを持たない小学生を対象に、親子での船内見学を人数限定にて実施。）

### 《東北》

・青森の「ねぶた祭り（8/2～8/7）」や秋田の「竿燈まつり（8/3～8/6）」開催に合わせ、多くのクルーズ船が寄港。

→「ばしふいつくびいなす（総トン数 26,594 トン、乗客定員 476 人）」が8月3日に秋田港に、4日に青森港に寄港。

→「にっぽん丸（総トン数 22,472 t、乗客数 398 人）」が8月4日に秋田港に、8月5日に青森港に寄港。

→「飛鳥Ⅱ」が8月5日に秋田港に、6日から7日にかけて青森港に寄港。

→「ダイヤモンド・プリンセス」が、8月2日と7日青森港に、6日に秋田港へ寄港。

### 《中部》

・三重の「熊野花火大会（8/17）」開催に合わせ、「飛鳥Ⅱ」「にっぽん丸」「ばしふいつくびいなす」「ダイヤモンド・プリンセス」が熊野沖に沖泊。

### 《中国》

・8月9日、「ばしふいつくびいなす」が森野漁港（山口県大島郡）に初寄港。

### 《四国》

・徳島の「阿波踊り（8/12～15）」や高松の花火大会の開催に合わせ、8月13日、「飛鳥Ⅱ」が高松港に寄港（三年連続三回目）。

8月12日に「飛鳥Ⅱ」が、13日に「ダイヤモンド・プリンセス」が、14日に「ばしふいつくびいなす」が、15日に「にっぽん丸」が、4日連続で徳島小松島港に寄港。

### 《九州》

・関門海峡花火大会の開催に合わせ、8月13日、「にっぽん丸」と「ばしふいつくびいなす」が下関港に同時寄港。

《沖縄》

・8月24日、「ゴールデン・プリンセス（総トン数108,865t、乗客定員2,600人）」が宮古島（平良港）に初寄港し、歓迎式典を開催。



「ゴールデン・プリンセス」  
宮古島、初寄港の様子

## ○9月～10月のトピック

### 《北海道》

・9月2日・3日、「飛鳥Ⅱ（総トン数 50,142 トン、乗客定員 872 人）」と「ぱしふいっくびいなす（総トン数 26,594 トン、乗客定員 476 人）」が「スワンフェスタ 2016」に合わせて、室蘭港に同時寄港。

### 《九州》

・9月8日、「コスタ・フォーチュナ（総トン数 102,587 トン、乗客定員 2,716 人）」が、北九州港に初寄港。北九州で受け入れる客船としては過去最大の 10 万トン級の大型クルーズ客船の寄港。

・9月15日、「ダイヤモンド・プリンセス（総トン数 115,906 トン、乗客定員 2,706 人）」が八代港に初寄港、歓迎セレモニーを開催。熊本地震の復興を応援、チャリティー・ウォークを実施。

・9月18日、「ぱしふいっくびいなす」が、三角西港沖合に初寄港。同港が世界文化遺産に登録されて以来初。



「コスタ・フォーチュナ」  
北九州港入港の様子



「コスタ・フォーチュナ」  
歓迎式典の様子



「ダイヤモンド・プリンセス」  
八代港入港の様子



「ダイヤモンド・プリンセス」  
歓迎式典の様子



## ○10月～11月のトピック

### 《全国》

・10月28日、飛鳥クルーズが就航25周年を迎えた。これに先駆け、24日横浜港で飛鳥Ⅱ（総トン数50,142トン、乗客定員872人）船上で25周年パーティーが開催された。翌25日の横浜港出港の際には、横浜市による記念セレモニーが催された。

### 《北陸》

・10月2日、「セレブリティ・ミレニアム（総トン数90,963トン、乗客定員2,034人）」が、金沢港に初寄港し、歓迎式典を開催。

### 《中部》

・10月1日、「ぱしふいっくびいなす（総トン数26,594トン、乗客定員476人）」が、三河港（蒲郡地区）に初寄港し、歓迎式典を開催。蒲郡地区開港50周年を記念して誘致したものの。

また、「みなとオアシスSea級グルメ全国大会」が同日行われ、全国から地元産の海産物グルメが集結した。

・10月5日、「シルバー・シャドー（総トン数28,258トン、乗客定員382人）」が清水港に初寄港し、船長に記念品を贈呈。

・10月12日、「ロストラル（総トン数10,700トン、乗客定員264人）」が清水港の初寄港し、歓迎式典を開催。

### 《中国》

・10月8日、「シルバー・シャドー」と「ロストラル」が広島港に同時寄港。

### 《四国》

・10月17日、「ロストラル」が宇和島港に寄港した際、四国初となる臨時消費税免税店が出店。

### 《九州》

・10月15日、「グローリー・シー」が、博多港に初寄港。

・10月18日、「MSC リリカ（総トン数65,591トン、乗客定員1,984人）」が下関港に初寄港、歓迎セレモニーを開催。

・10月27日、「グローリー・シー」が、鹿児島港に初寄港。



「セレブリティ・ミレニアム」  
金沢港入港の様子



「セレブリティ・ミレニアム」  
金沢港出港イベントの様子



「ぱしふいっくびいなす」  
三河港入港の様子



宇和島港臨時免税店  
出店の様子



「MSC リリカ」  
下関港入港の様子



「MSC リリカ」  
下関港歓迎イベントの様子



「シルバーシャドー」(左)、「ロストラル」(右)  
広島港に同時寄港した様子

## 〇11月～12月のトピック

### 《北海道》

・12月2日、米アザマラクラブクルーズの寄港地観光担当マネージャーのシャンドラ・ストットロー氏が北海道函館市を訪れ、全国クルーズ活性化会議メンバーとの商談会を行った。

### 《九州》

・11月9日、「オペーション・オブ・ザ・シーズ（総トン数167,800トン、乗客定員4,180人）」が、油津港に初寄港。

### 《沖縄》

・11月19日、「車座ふるさとトーク」が平良港ターミナルビルで開かれた。国土交通省大野泰正大臣政務官が出席し、「クルーズ船受入による地方創生」をテーマに地元の人と意見交換を行った。



商談会の様子



「オペーション・オブ・ザ・シーズ」  
油津港入港の様子



「車座ふるさとトーク」  
トークの様子



「車座ふるさとトーク」集合写真  
(前列中央 大野政務官)

## ○12月～1月のトピック

### 《全国》

・12月8日、日本外航客船協会はクルーズ振興に貢献した旅行商品を表彰する「クルーズ・オブ・ザ・イヤー」を発表し、最高賞のグランプリに日本海周遊クルーズが選ばれた。特別賞には、「日韓5港湾都市連絡会（金沢など5港でつくる連絡会）」及び「神戸港」等が入った。

### 《関東》

・12月26日、「ぱしふいっくびいなす（総トン数26,594トン、乗客定員476人）」「にっぽん丸（総トン数22,472トン、乗客定員398人）」「飛鳥Ⅱ（総トン数50,142トン、乗客定員872人）」が、横浜港に3隻同時寄港。



「クルーズ・オブ・ザ・イヤー2016」  
授賞式の様子



横浜港3隻同時寄港の様子  
「ぱしふいっくびいなす」（左前）、「にっぽん丸」（左奥）、「飛鳥Ⅱ」（右）